

🌸 フルミスト 🌸

注射なし！お鼻にシュッ♪

インフルエンザ予防ワクチン

🐣 フルミストの特徴

注射ではなく鼻にスプレーするタイプのインフルエンザワクチンです。インフルエンザを発症しない程度まで弱毒化させたワクチンを噴霧し、鼻腔や咽頭で増殖し感染防御効果、罹患時の軽症化がきたいされます。



対象年齢・接種方法

- ・ 対象年齢：2 歳以上 19 歳未満
- ・ 点鼻する際、顔を動かさず、じっとできる方。
（フルミスト動画などをご参照していただけますと幸いです。
看護師・医師によりサポートさせていただきます。）
- ・ 接種回数 1 回
- ・ 接種量 片方の鼻に 0.1m ずつ噴霧

メリット

- ・ 注射を使用しないため痛みがありません
- ・ 注射タイプは 13 歳未満までの方は 2 回通院が必要ですが 1 回で終了
- ・ 価格：8,800 円（税込）
- ・ フルミストは一年間効果が継続するとされています

デメリット

- ・半数の方（意外と多い40～50％）に鼻閉、咳、咽頭痛の感冒症状でます
- ・接種後1～2週間程度、鼻腔からウイルスが排泄されるため、免疫不全者、乳児、妊婦との接触には注意が必要です
- ・フルミスト使用后、2週間はインフルエンザ迅速検査で陽性になる可能性があります。
（一例：フルミスト投与後発熱し、インフルエンザ迅速検査で陽性の場合、ワクチン由来の迅速検査陽性か、インフルエンザにかかって陽性かの判断は困難）→インフルエンザ流行前に接種を検討しましょう
- ・フルミスト使用后、2週間以内に発熱し、インフルエンザ迅速検査で陽性の場合、タミフルやイナビルといった抗インフルエンザ薬を使用すると効果が減弱する可能性があります
- ・鼻詰まりがあると効果が発揮されないことがあるため、症状が軽減後フルミスト投与をお勧めします

❌ 接種できない方

- ・1週間以内に発熱（37.5℃以上）がある方
- ・2歳未満19歳以上の方
- ・卵白、その他ワクチン成分に対して、重度のアレルギーやアナフィラキシーの既往がある方
- ・免疫を低下させる疾患やステロイド・免疫抑制剤投与中の方、免疫が著しく低下している方
- ・川崎病の既往があり現在アスピリンを使用中の方
- ・妊娠中・妊娠の可能性のある方
- ・抗インフルエンザ薬を4週間以内に使った方
- ・不活化インフルエンザワクチンで重いアレルギー反応があった方

医師と相談が必要な方

当院にて気管支喘息継続治療中の方、卵アレルギーの指導を受けている方はフルミストの接種可否を事前にご相談ください

その他注意点

- ・接種時に鼻水、鼻閉が強く認められた場合、接種を延期する場合があります
- ・啼泣が激しい場合、鼻へのスプレーを確実にできない場合、医師がフルミスト投与を困難と判断した場合、皮下注射の案内させていただきます

よくあるご質問

- ・ 鼻水・鼻づまりが強いときは、接種を延期することがあります
- ・ 抗アレルギー薬を飲んでいても、接種可能です
- ・ 接種後にくしゃみや鼻水が出ても、効果はあります
- ・ 喉に垂れても、飲み込んで大丈夫です
- ・ 接種後の激しい運動を避けるようにしてください

他のワクチンとの間隔

- フルミストとほかのワクチンとの接種間隔に関する規定はありません

メッセージとご予約の前に

・ インフルエンザワクチンは従来の皮下注射タイプと経鼻弱毒化生ワクチン（フルミスト）の間にインフルエンザ罹患予防効果に対する明確な優位性は確認されていません。

どちらを選択いただいても接種することが重要と考えます。

今年の冬もお子様とご家族が元気に過ごせるよう、インフルエンザワクチンの接種をご検討ください。

フルミスト 動画などを検索して、イメージ作りの参考にいただければ大変ありがたく存じます。

フルミストワクチンは本数に限りがございます。

接種条件をご確認の上、お電話にてお申込みください。

【TEL：045-869-1500】

受付 9：00～17：00

（14：00～17：00 お電話繋がりがしやすい時間帯です）